

君と 花火と 約束と

長岡まつり大花火大会を 舞台にしたアニメーション映画 7月17日(金)公開

映画「君と花火と約束と」の内容や出演者などの
コメントを紹介します。

岡広報・魅力発信課 ☎39・2202



©映画「君と花火と約束と」製作委員会

作品紹介

新潟から遠く離れた東京に暮らす高校生の誠と煌を結びつけたのは、打ち上げ花火が描かれた一枚の絵。謎の絵と運命に翻弄されていく誠と煌は、限られた時間の中ある選択を迫られてゆく——。長岡の夜空にきらめく花火の下、81年の時を越えて交わされた約束とは——。一枚の花火の絵がつなぐ、時を越えたはかなくも切ないラブストーリー。



主人公・夏目誠 役 佐藤勝利さん (timelesz)



僕はずっとアニメーションの仕事がしたいと願っていました。しばらく想い続けることとなりましたが、今回このようなお話をいただき、本当にうれしかったです。また声優初挑戦の僕を温かく迎えてくださり、制作チームのみなさまには感謝の気持ちでいっぱいです。その想いに応えられるように、素直に「まこつ」の声を吹き込められたらと思います。そして、いつか長岡花火を見に行きたいです。戦争は絶対に繰り返してはならないです。本当の平和が続くことを僕も心から願っています。

ヒロイン・葉山煌 役 原菜乃華さん



脚本を読んで、長岡の花火に込められた祈りや、これまで背負ってきた人々の想いの深さを強く感じました。青春のきらめきや、運命的なふたりの出会いに胸が高鳴る物語であると同時に、「二度と戦争を繰り返さない」という先人たちの強い願いを、次の世代へとつないでいく、橋渡しのような役割を担う作品だと思えます。見てくださるみなさまの心にその想いがまっすぐ届くよう、これからの収録に向けて、丁寧に、そして誠実に作品と向き合っていきます。

長岡から全国に未来への力を伝えていく映画です

企画プロデュース シンエイ動画(株) 梅澤道彦さん

昨年の2025年は戦後80年の節目、忘れ去られつつある先の大戦を風化させないために何か企画を考えようと思ったのは2017年のことでした。偶然見に行った長岡の花火、その花火には空襲で多くの人たちが亡くなり、焼け野原になった長岡の復興と亡くなった人たちへの慰霊の願いが込められていると知ったのはその時です。これを映画にしたいと思い、原作の真戸香さんに本を書いてみないかと相談したところ、快く引き受けていただきました。主人公と同年代の方々に、言いたい事も自由に言えない不自由な時代と現代の自由さを比べていただき、誠と煌のように前向きに未来に向かって生きていこうと考えるキッカケになればありがたいです。



最新情報は
映画公式
サイトで



■発行：長岡市（令和8年3月1日発行）
〒940-8501新潟県長岡市大手通1-4-10 ☎0258・35・1122(代)
※市政だよりはアオーレ長岡総合ガイド、西サービスセンター、各支所などに設置しています
編集：広報・魅力発信課 ☎0258・39・2202/FAX0258・39・2272

<https://www.city.nagaoka.niigata.jp>

VEGETABLE OIL INK 植物油インキを使用しています

■人口と世帯（2月1日現在）
人口/251,959人(-306)
世帯数/110,633世帯(-57)
※（ ）内は前月比

長岡の話題、ほぼ毎日更新中！



Facebook



LINE



Instagram